

3 企業における環境マネジメントシステムの推進

環境マネジメントシステムとは、環境に配慮した事業経営を自主的に進めていくため、①当該事業所の活動や提供する製品・サービスが環境へどのような影響を与え、又は与える可能性があるかを把握し、環境保全に関する方針、目標を設定し②環境方針や目標達成に必要な組織を整備し、環境保全の取組を推進するとともに③環境目標の達成状況を点検し④その結果に基づき必要な見直しを行い、継続的な環境改善を図っていく一連の体制・手続です。

このシステムに係る規格は、環境マネジメントシステム（ISO14001）として国際標準化機構（ISO）が定めています。

この規格の認証を受けることは、環境保全に向けた体制が整備されるとともに、「環境にやさしい事業所」として国内外にアピールする有効な手段となりますが、そのためには（公財）日本適合性認定協会（JAB）が認定した認証（審査登録）機関に申請して、審査を受ける必要があります。県内では平成29年3月末現在で、373事業所が認証を受けています。

今後とも関係団体と連携を図りながらISO制度の普及・啓発に努めていきます。

第7節 市町村における特色ある取組（大崎町）

資源リサイクル率10年連続日本一の取組み

1 リサイクルの背景

大崎町は、焼却炉を持たず、家庭から排出されるごみは混合ごみとして全て埋立処分されてきました。平成2年から平成16年まで使用する計画で設置された埋立処分場の残余年数が計画年数よりも早まることが問題となり、平成10年9月から缶、ビン及びペットボトルの分別を開始し、現在では、町民の協力のもと、27品目にわたる分別を実施し平成27年度のリサイクル率が83.2%となり、平成18年度から10年連続日本一を達成することとなりました。

2 取組内容

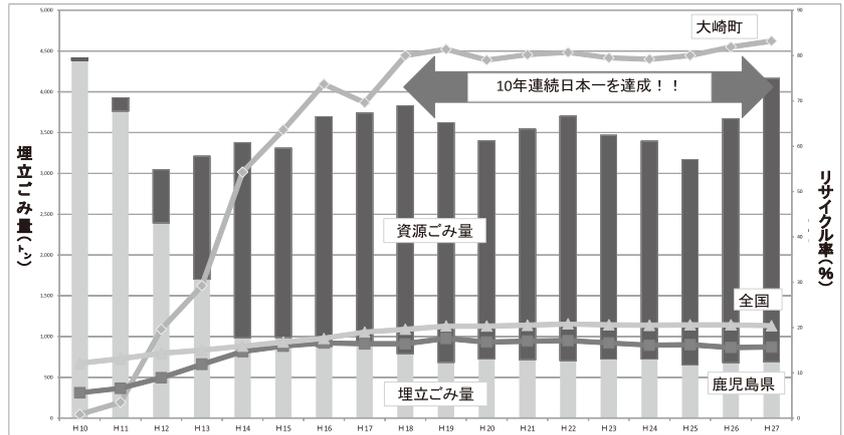
資源循環型社会の構築を目指し、「混ぜればごみ、分ければ資源」をキーワードに町民、企業及び行政の連携や信頼により、地域を挙げそれぞれのアイデアが融合された総合的な活動を展開しています。

- ① 埋立処分場の延命化を目的として27品目に及ぶ徹底した家庭ごみの分別を実施
- ② 回収した草木と生ごみを重量比1：1の割合で混ぜ、土着菌を活用して生ごみの完全堆肥化を実施
- ③ 菜の花エコプロジェクトに取組み、生ごみ堆肥を活用して菜種を作付けし、できた菜種で「ヤッタネ！菜ッタネ！」という菜種油を絞り、各家庭の食卓で使われ、また生ゴミが出て堆肥化されるといった地域内における資源循環を実施
- ④ 衛生自治会、児童生徒及び各集落を対象とした環境学習を実施
- ⑤ 福祉対策として、高齢化で分別はできるが収集所まで運べない方を対象に自宅までごみを回収する「ごみ出しサポート支援事業」の実施
- ⑥ 大崎町温暖化防止活動実行計画に基づき、カーボン・マネジメント強化事業を活用し庁舎、小中学校の照明及び空調機器を整備することで、CO2の発生を抑制

3 効果・実績

(1) 日本一効果による知名度の上昇

「資源リサイクル率日本一のまち」として大崎町の名が全国に知られることとなり、毎年多くの自治体や住民団体などの視察が後を絶たず、平成28年度では、43団体の視察を受入れました。



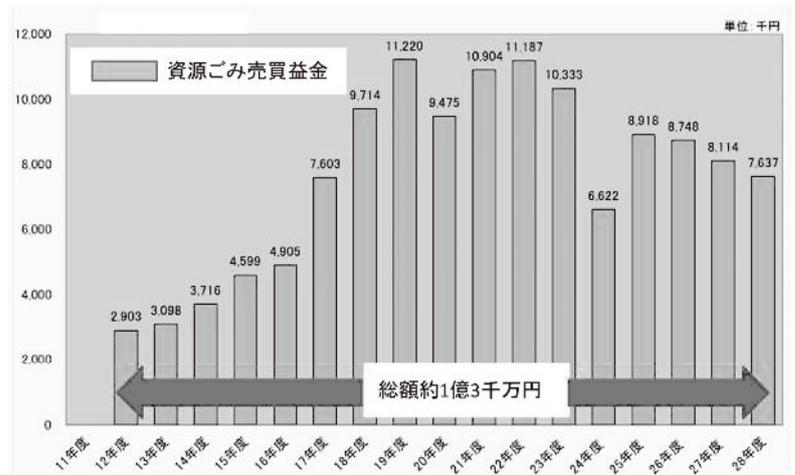
(2) ごみ処理経費の節約

焼却に頼らず、分別及びリサイクルすることで人口1人当たりのごみ処理コストが全国平均の約半分で済んでおり、一年間に約9千万円の節約ができております。

また、ごみ処理全体の経費も平成10年の分別収集開始前とほとんど変わらない金額で推移しており、町の財政負担の増加を抑えることに貢献しております。

(3) 資源ごみ売買益金の発生

分別をすることにより、資源ごみの売却益金が発生し、大崎町衛生自治会へ支払う環境衛生協力金の財源としても活用されています。



(4) 雇用機会の創出

リサイクルの取組みを行うことで、大崎町に収集運搬・中間処理を行う「そおりサイクルセンター」という企業が生まれました。そおりサイクルセンターでは、約40名の従業員が雇用されており、地元への定住促進の一翼を担っています。



(5) 埋立処分場の延命化

現在の埋立処分場は、平成16年に埋立が終了する計画で作られていましたが、ごみの分別収集が定着したことにより、平成27年度には、平成10年当時と比べて約85%の埋立ごみが削減され、今後40年から50年は使用が可能であるという試算が出ており、埋立処分場の延命化が図られました。



4 JICA草の根技術協力事業による技術支援

インドネシア共和国デボック市及びバリ州の要請を受け、平成24年度から「JICA草の根技術協力事業」により廃棄物の減量化を目的としたごみの分別排出、収集運搬処理のシステムづくりについて技術支援をしました。

